

消防団の概要

1 消防団員数

消防白書によれば令和4年4月1日現在、全国の消防団員数は783,578人で、団員数は減少傾向にある。

同様に、令和5年4月1日現在の本町消防団員数は217人で、10年前の平成25年4月1日現在に比べ、31人（約13%）減少している。※第二次町村合併により那智勝浦町消防団として発足した昭和35年4月1日現在の団員数360人と比較すると、143人（約40%）の減少となる。

一方、令和4年4月1日現在の我が国の人口（概算値）は約12,519万人で、消防団は全ての市町村に設置されており、国民に対する消防団員の構成比（消防団員率）は、約0.6%となる。

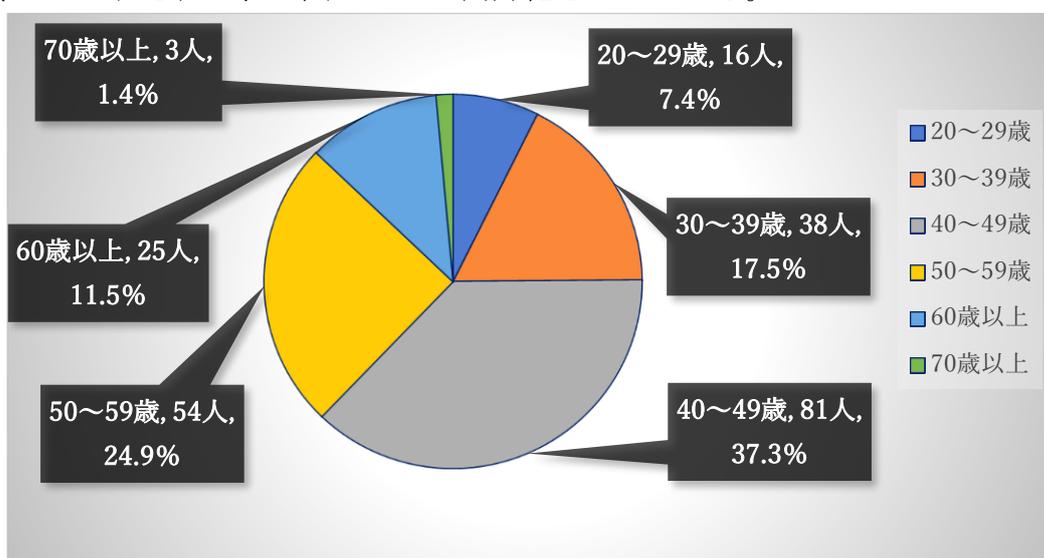
これに対し、令和5年4月1日現在の本町人口は13,942人（外国人登録含む。）で、住民に対する消防団員の構成比（消防団員率）は、約1.5%となっている。



2 消防団員の年齢構成

消防白書によれば令和4年4月1日現在、全国の消防団員数の年齢構成は40歳以上の団員が58.5%を占めている。

これに対し、令和5年4月1日現在の本町消防団員の年齢構成は、40歳以上の団員が75.1%を占め、全国と比して高齢化を示している。



消防団員数

令和5年4月1日

階級 所属	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
団本部	1	2						3人
第1分団			1	2	5	3	11 (5)	22人 (5)
第2分団			1	2	7	5 (1)	10	25人 (1)
第3分団			1	2	9 (1)	5 (2)	9	26人 (3)
第4分団			1	2	8	6 (1)	20 (1)	37人 (2)
第5分団			1	2	4 (1)	5 (1)	11	23人 (2)
第6分団			1	2	2	4 (1)	19 (3)	28人 (4)
第7分団			1	2	6	4	6	19人
第8分団			1	2	10	10 (1)	11 (2)	34人 (3)
合 計	1人	2人	8人	16人	51人 (2)	42人 (7)	97人 (11)	217人 (20)

() 内 女性消防団員

消防団員階級別年齢表

令和5年4月1日

階級 年齢	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計	全体に占める割合
70代							3	3人	1.4%
60代	1	2	5	5	7	2 (2)	3 (1)	25人 (3)	11.5%
50代			3	7	24 (2)	12 (2)	8	54人 (4)	24.9%
40代				4	19	22 (2)	36 (4)	81人 (6)	37.3%
30代					1	6 (1)	31 (4)	38人 (5)	17.5%
20代							16 (2)	16人 (2)	7.4%
10代									
合 計	1人	2人	8人	16人	51人 (2)	42人 (7)	97人 (11)	217人 (20)	100.0%

消防団員平均年齢 46.5 歳

うち男性団員平均年齢 46.5 歳

うち女性団員平均年齢 45.3 歳

() 内 女性消防団員

消防団員階級別在職年数表

令和5年4月1日

階級 年数0	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計	全体に占める割合
45年以上									
40～ 44年				1				1人	0.5%
35～ 39年	1	1	1	1				4人	1.8%
30～ 34年			5	2	6	3 (1)		16人 (1)	7.4%
25～ 29年		1	1	4	7			13人	6.0%
20～ 24年				3	15 (1)	4 (2)	3 (1)	25人 (4)	11.5%
15～ 19年			1	2	14	7	4 (1)	28人 (1)	12.9%
10～ 14年				3	9 (1)	14 (1)	10	36人 (2)	16.6%
5～ 9年						13 (3)	30 (3)	43人 (6)	19.8%
5年未満						1	50 (6)	51人 (6)	23.5%
合計	1人	2人	8人	16人	51人 (2)	42人 (7)	97人 (11)	217人 (20)	100.0%

消防団員在職平均年数 13.3 年 うち男性団員平均 13.6 年 () 内 女性消防団員
 うち女性団員平均 11.0 年

消防団員報酬

令和5年4月1日

年報酬			機械整備報酬	
団 長	年額	167,000 円	1 台	年額 40,000 円
副団長	年額	90,000 円	消防艇	年額 63,000 円
分団長	年額	53,000 円	出動報酬	
副分団長	年額	48,000 円	水・火災 4 時間以内	4,000 円
部 長	年額	37,000 円	警戒・訓練 4 時間以内	4,000 円
班 長	年額	37,000 円	その他出動 2 時間以内	2,000 円
団 員	年額	36,500 円	※	1 回の従事時間が上記に定める時間を超えるときは、1 時間以内ごとに 1,000 円を加算し支給する。

消防団員の職業構成

令和5年4月1日

合計 (構成比)	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業
217人	14人	6人	8人		30人	6人
100%	6.5%	2.8%	3.7%		13.8%	2.8%
	電気、ガス、熱 供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・ 飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業
	12人	4人	21人	1人		83人
	5.5%	1.8%	9.7%	0.5%		38.2%
	公務員(他に分類されないもの)			分類不能の産業	その他	
	国家公務員	地方公務員	特殊法人等公務 員に準じる職員			
		4人	12人	9人	7人	
		1.8%	5.5%	4.1%	3.2%	

※その他の内容(主婦3、無職4)

消防団員の就業形態

令和5年4月1日

合計 (構成比)	被用者	自営業者			家族従業者
		被用者のある	被用者のない	計	
217人	136人	16人	41人	57人	13人
100%	62.7%	7.4%	18.9%	26.3%	6.0%
	その他				
	役員	家庭内職者	その他	計	
	4人		7人	11人	
	1.8%		3.2%	5.1%	

消防団員の退職・新任状況

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

退職団員数 (構成比)	在職年数					
	5年未満	5年以上	10年以上	15年以上	20年以上	25年以上
21人	1人	2人	7人	5人	2人	3人
100%	4.8%	9.5%	33.3%	23.8%	9.5%	14.3%
	30年以上					
	1人					
	4.8%					

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

新任団員数 (構成比)	新任団員数のうち					
	21歳未満	21歳～25歳	26歳～30歳	31歳～35歳	36歳～40歳	41歳～45歳
10人	1人	2人	2人		3人	
100%	10.0%	20.0%	20.0%		30.0%	
	新任団員数のうち		再入団員数			
	46歳～50歳	51歳以上				
		2人				
		20.0%				

消防団員教養実施状況

	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年
団幹部教育	2	2		2	2	2	1	2			1
団幹部候補中央特別研修			1				1				
団幹部特別研修		1	1								
団専科教育機関科	2	1	2	2	1	2	1	1			1
基礎教育					2	2	2	2			2
自然災害					1	2	2	2			2

※ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和2年度・令和3年度の消防学校の教育課程が中止となる。



応急手当普及員活動状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
基礎救命講習	8人／4回	29人／15回	34人／17回
普通救命講習	人／回	2人／1回	3人／2回
上級救命講習	人／回	人／回	人／回
街頭啓発	人／回	人／回	人／回

※ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和2年度・令和3年度の消防団員の活動は自粛となる。

消防団応援の店

平成28年度から実施されている事業で、令和5年4月1日現在、「那智勝浦町消防団応援の店」登録店は9店舗あり、様々なサービスにより消防団を応援していただいている。

詳細については、那智勝浦町ホームページ(トップ→防災情報→消防本部→「消防団応援の店」)に掲載している。

ホームページアドレス <https://www.town.nachikatsuura.wakayama.jp/info/522>



那智勝浦町消防団協力事業所表示制度

消防団と事業所等との連携・協力体制の充実・強化を図るため、令和元年10月1日から那智勝浦町消防団協力事業所表示制度を導入している。



消防団協力事業所

事業所名	認定年月日
みくまの農業協同組合	令和元年10月25日